

今週の見頃写真

11月5日編集

11月に入り、ブナやミズナラの黄葉が茶色に変色、落葉し始めました。カラマツ（落葉松）が黄葉し、有峰猪根平も錦秋に変貌しました。

10月31日（土）と11月1日（日）有峰も好天に恵まれ、ビジターセンターにも多くの来館者がありました。10月31日の来館者数は、543人、11月1日は572人で今年最高でした。11月3日の来館者数は184人でした。一方、有峰の天候は11月に入り、急変しています。11月3日（祝火）は晴天でしたが、11月3日夕方から西高東低の冬型の気圧配置となり、夜半から降雪し始めました。11月4日は猪根平周辺も10cm強の積雪となりました。11月5日は移動性の高気圧に覆われ、晴天となりました。風景の変遷も撮影しました。御覧下さい。



有峰ハウス前駐車場に停車中の一般車両（10/31撮影）



西岸線より薬師岳を眺望（10/28撮影）



旧有峰ハウス前より薬師岳を眺望（11/1撮影）



自由広場でくつろぐ訪問者（10/31撮影）



自由広場で昼食中の訪問者（10/31撮影）



旧有峰ハウス前より薬師岳を眺望（11/1 撮影）



旧有峰ハウス前より薬師岳を眺望（11/5 撮影）



旧有峰ハウス前より猪根山を眺望（11/1 撮影）



旧有峰ハウス前より猪根山を眺望（11/1 撮影）



ビジターセンター前より自由広場を眺望（11/4 撮影）



ビジターセンター前より自由広場を眺望（11/5 撮影）



ビジターセンター前より自由広場を眺望（11/5 撮影）



北電記念館前・折立線よりの眺望（11/4 撮影）



北電記念館前・折立線よりの眺望 (11/5 撮影)



有峰湖展望園地より宝来島を展望 (11/5 撮影)



有峰湖展望園地より宝来島を展望 (11/4 撮影)



ビジターセンター前より猪根山を眺望 (11/4 撮影)



有峰湖展望園地より宝来島を展望 (11/4 撮影)



ビジターセンター前より猪根山を眺望 (11/5 撮影)



有峰湖展望園地より宝来島を展望 (11/5 撮影)



ビジターセンター前より猪根山を眺望 (11/5 撮影)

昆虫編

スコットカメムシ（カメムシ科）

黄葉したフジの葉が、黄色から茶色に変色し、落葉し始めた10月下旬頃から、クサギカメムシに変わり、スコットカメムシがビジターセンターの白壁に飛来しました。11月1日～11月3日が飛来のピークとなりました。スコットカメムシは光沢のある銅褐色で、背中の中真ん中に白斑があるカメムシです。翅が長く、先端は腹部よりも突出しています。有峰でも、ヤマハンノキ、ミズナラ、ブナ、シラカンバなど、いろいろな樹木に寄生しています。



有峰ビジターセンター前の林縁にて（10/31撮影）



越冬直前のスコットカメムシ（11/4）撮影

○植物編

○ツルウメモドキ（ニシキギ科）

有峰でも明るい林縁に生えています。

10月下旬より黄赤色の仮種皮に包まれた種子が現れ見頃を迎えています。



有峰ビジターセンター前の林縁にて（10/31撮影）

○マユミ（ニシキギ科）

有峰でも比較的明るい林縁に生えています。

10月下旬より赤色の仮種皮に包まれた種子が現れ見頃を迎えています。